

平成22年度公共事業事前評価調書（簡易型）

（森林機能の維持・向上による評価）

（区分） **国補** 県単

事業名	事業箇所	地区名	事業主体																											
治山事業 [水源地域緊急整備事業 (国補)]	南巨摩郡 身延町 杉山	とじろがわじょうりゅう 栢代川上流	山梨県																											
<p>(1) 事業概要</p> <p>① 課題・背景 本箇所は、南巨摩郡身延町杉山地区に位置し、下流域の集落の重要な水源林となっているが、林分が過密であるため森林の水源かん養機能が低下し、また近年の集中豪雨により溪流の荒廃も顕著となっている。このため森林整備等により保安林の機能回復を早急に図る必要がある。</p> <p>② 整備目標・効果</p> <p>□ 主要目標 ○ 森林機能の維持・向上 要整備森林の状況(ラッ) $4 \geq 3$ ※ 林分密度(Ry) $0.8 \geq 0.8$ ※ 山地荒廃率(%) $0.9 \geq 0.5$ ※</p> <p>□ 副次目標 ○ 土石流被害の防止 保全対象 人家 33 戸、町道 2,500 m 緊急度・危険度 $11 \geq 10$ 点 ※ 被害軽減額 $606 \geq 340$ 百万円</p> <p>□ 副次効果 —</p> <p>(※：評価基準値)</p>		<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>① 公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> 妥当・妥当でない ・ 森林法第41条第1項に規定された「保安施設事業」に該当</p> <p>② 事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ・ 森林法第41条第3項の規定により都道府県知事が整備</p> <p>③ 経済妥当性 <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> 費用便益費 便益(B) / 費用(C) = 2.16 > 1.0 ・ 便益(B) = 1,101 百万円 ・ 費用(C) = 509 百万円</p> <p>④ 事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ・ 要整備森林 10ha の整備を実施し、森林状態 4 (林内暗く下層植生なし) から 1 (林内明るく立体的樹冠を構成) へ導く</p> <p>⑤ 整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ・ 保安林機能の回復を図る目的から治山事業による整備が有効</p> <p>⑥ 環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ・ 切土盛土面は緑化し、裸地を残さない ・ 使用機械は排ガス対策型とし、環境負荷を低減する</p> <p>⑦ 事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ・ 地元身延町からの強い要望あり</p> <p>< 妥当性評価 > ・ 7 項目全て妥当であることから、妥当と判断する</p> <p>(4) 事業間優先度評価 ・ 貢献度ランク：a、副次効果ランク：1 ∴ 優先度評価：SI</p> <p>総合評価 <input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・ (3) 及び (4) の結果から実施</p>																												
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>① 整備内容 谷止工 7 基 山腹工 0.65ha 森林整備 10ha</p> <p>② 整備期間 平成 23 年度～平成 27 年度</p> <p>③ 総事業費 約 568 百万円 (国費 284 百万円 (5/10) 県費 284 百万円 (5/10))</p> <p>④ 全体計画</p> <table border="1"> <tr> <td>平成 23 年度</td> <td>谷止工 2 基 資材道</td> <td>142 百万円</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年度</td> <td>谷止工 1 基 山腹工 0.15ha 資材道 森林整備 10ha</td> <td>98 百万円</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年度</td> <td>谷止工 2 基 資材道</td> <td>142 百万円</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td>山腹工 0.50ha 資材道</td> <td>98 百万円</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>谷止工 2 基</td> <td>88 百万円</td> </tr> </table> <p>⑤ 既整備内容・期間・事業費</p> <table border="1"> <tr> <td>昭和 51 年</td> <td>谷止工 1 基</td> <td>9 百万円</td> </tr> <tr> <td>昭和 56 年</td> <td>谷止工 1 基</td> <td>32 百万円</td> </tr> <tr> <td>平成 3 年</td> <td>谷止工 1 基</td> <td>70 百万円</td> </tr> <tr> <td>平成 4 年</td> <td>谷止工 1 基</td> <td>62 百万円</td> </tr> </table>		平成 23 年度	谷止工 2 基 資材道	142 百万円	平成 24 年度	谷止工 1 基 山腹工 0.15ha 資材道 森林整備 10ha	98 百万円	平成 25 年度	谷止工 2 基 資材道	142 百万円	平成 26 年度	山腹工 0.50ha 資材道	98 百万円	平成 27 年度	谷止工 2 基	88 百万円	昭和 51 年	谷止工 1 基	9 百万円	昭和 56 年	谷止工 1 基	32 百万円	平成 3 年	谷止工 1 基	70 百万円	平成 4 年	谷止工 1 基	62 百万円	<p>【事業位置図等】</p> <p>省略</p>	
平成 23 年度	谷止工 2 基 資材道	142 百万円																												
平成 24 年度	谷止工 1 基 山腹工 0.15ha 資材道 森林整備 10ha	98 百万円																												
平成 25 年度	谷止工 2 基 資材道	142 百万円																												
平成 26 年度	山腹工 0.50ha 資材道	98 百万円																												
平成 27 年度	谷止工 2 基	88 百万円																												
昭和 51 年	谷止工 1 基	9 百万円																												
昭和 56 年	谷止工 1 基	32 百万円																												
平成 3 年	谷止工 1 基	70 百万円																												
平成 4 年	谷止工 1 基	62 百万円																												